

横浜市衛生研究所における新型コロナウイルスの全ゲノム解析結果

全ゲノム解析結果を更新しました

1 今回の解析結果

検体採取月	検体数	検査結果						
		オミクロン株					recombinant	
		BA.1系統	BA.2系統	BA.4系統	BA.5系統	XBB系統	XBC系統	XDA系統
2023年10月	1	—	—	—	—	1 (100.0%)	—	—
2023年11月	2	—	1 (50.0%)	—	—	1 (50.0%)	—	—
2023年12月	11	—	3 (27.3%)	—	—	7 (63.6%)	—	1 (9.1%)
2024年1月	5	—	2 (40.0%)	—	—	3 (60.0%)	—	—

解析結果の詳細は [こちら \(PDF: 57KB\)](#) をご覧ください

2 最近6カ月の解析結果（今回の結果を含む）

検体採取月	検体数	検査結果						
		オミクロン株					recombinant	
		BA.1系統	BA.2系統	BA.4系統	BA.5系統	XBB系統	XBC系統	XDA系統
2023年8月	78	—	3 (3.8%)	—	1 (1.3%)	74 (94.9%)	—	—
2023年9月	32	—	—	—	—	31 (96.9%)	1 (3.1%)	—
2023年10月	14	—	—	—	—	14 (100.0%)	—	—
2023年11月	2	—	1 (50.0%)	—	—	1 (50.0%)	—	—
2023年12月	11	—	3 (27.3%)	—	—	7 (63.6%)	—	1 (9.1%)
2024年1月	5	—	2 (40.0%)	—	—	3 (60.0%)	—	—

※ 解析日時時点のLineage解析結果を集計

3 今回の解析結果について

2023年10月から2024年1月に採取した19検体を解析したところ、現在の世界の主流株であるJN.1系統が含まれるBA.2系統が多く検出されました。

また、XBB.1.16とHN.5 (XBB.1.9.1.1.5.1.5) の組換え株であるXDA系統も横浜市が実施した検査では初めて検出されました。

今までの解析結果は [一覧表 \(PDF: 32KB\)](#) をご覧ください。

世界の新型コロナウイルス変異株流行状況については [東京都健康安全研究センター \(外部サイト\)](#) をご覧ください。

新型コロナウイルスの
電子顕微鏡写真 (1.2万倍)

撮影：
横浜市衛生研究所

